

かさはら たけし
笠原 武が問う

かさはらのりひろ
笠原規弘が問う

いぐちりょういち
井口亮一が問う

教職員勤務体系の改革を

効果的な小・中学校の再編は

教職員の長時間労働に対策を

かさはらのりひろ
笠原 武が問う

かさはらのりひろ
笠原規弘が問う

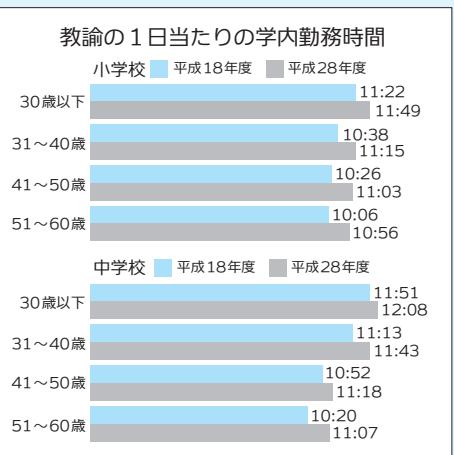
いぐちりょういち
井口亮一が問う



碎石場から流出した砂れきが沈殿した川。



迫力と喝采。大規模な体育祭こそ中学校の象徴です。



文部科学省 平成28年度教員勤務実態調査より

A 水源を守るため、近隣町村と連携し、碎石場に係る条例の制定は。
Q 環境農林課長 新たな条例は考えていませんが、関係機関や団体と連携し保全に努めています。

碎石場に係る条例の制定を

事項の増加などによるものではないか。
A 学校教育課長 原因については、そのようなことも含め、慎重に検討・調査していきます。

A 現在の教職員の勤務体系そのものに、無理があると言われているがどうか。
Q 学校教育課長 教員が対応すべき課題は多様化・複雑化し、増加しています。町としては勤務状況の把握に努め、職員が過重にならないようにしていきます。

A 現在の教職員の勤務体系そのものに、無理があると言われているがどうか。
Q 学校教育課長 原因については、そのようなことも含め、慎重に検討・調査していきます。

A 現在の教職員の勤務体系そのものに、無理があると言われているがどうか。
Q 学校教育課長 原因については、そのようなことも含め、慎重に検討・調査していきます。

Q 文部科学省の昨年度の教員勤務時間実態調査で、「過労死ライン」2を超える人は、小学校33.5%、中学校5.7%であることがわかった。当町の調査結果は、平均して小学校では63時間56分、中学校では59時間12分となっています。「過労死ライン」の率は出しません。
A 学校教育課長 昨年6月の1ヵ月間を見ると、勤務時間外の在校時間は、平均して小学校では63時間56分、中学校では59時間12分となっています。「過労死ライン」の率は出しません。
Q 文部科学省の調査では、「ここ10年間で週平均5時間増えているとなつている。原因の中心は、パソコン作業や報告

文部科学省の昨年度の教員勤務時間実態調査で、「過労死ライン」2を超える人は、小学校33.5%、中学校5.7%であることがわかった。当町の調査結果は、平均して小学校では63時間56分、中学校では59時間12分となっています。「過労死ライン」の率は出しません。
A 学校教育課長 昨年6月の1ヵ月間を見ると、勤務時間外の在校時間は、平均して小学校では63時間56分、中学校では59時間12分となっています。「過労死ライン」の率は出しません。
Q 文部科学省の調査では、「ここ10年間で週平均5時間増えているとなつている。原因の中心は、パソコン作業や報告

現在と5年後の児童生徒数は。
A 学校教育課長 現在、八和田小は132人で5年後には114人と見込んでいます。同様に小川小は389が316、大河小は208が165、東小川小は105が46、竹沢小は89が75、みどりが丘小は228が198、東中は359が288、西中は176が133、櫻台中は105が126の試算です。

Q 学級数や教職員が少ないと考えられる課題は。
A 学校教育課長 現在と5年後の児童生徒数は。
A 学校教育課長 現在、八和田小は132人で5年後には114人と見込んでいます。同様に小川小は389が316、大河小は208が165、東小川小は105が46、竹沢小は89が75、みどりが丘小は228が198、東中は359が288、西中は176が133、櫻台中は105が126の試算です。

Q 昨秋、文部科学省はフルタイムで働く小中学校の先生方を対象に、連続7日間の勤務状況について調査した。その結果、10年前と比べて労働時間はさらに増え、「過労死ライン」2に達した例が小学校で3割、中学校で6割であったと伝えた。町立学校における教職員の出退勤等の勤務記録は適正に管理されているか。
A 学校教育課長 全ての学校で出退勤記録簿を作成し、把握に努めています。

✓解説 過労死ライン2

厚生労働省は、脳や心臓疾患による過労死の労災認定基準として、発症前1ヵ月間に約100時間、または発症前2~6ヵ月間に1ヵ月あたり約80時間を超える時間外労働(残業)があった場合に、過労死の危険性が高まり、業務と発症との関連性が強いとしている。

Mini Column
オガワマチのこと
ギカイのこと
一緒に見よう、考え方
「小川町のおすすめスポット」



桜川沿いの遊歩道。
朝日が照らす水面に
心が洗われます。



(N・Kさん・62歳)